

証券市場の状況

1991-1992

- ・モンゴル証券取引所(MSE)の設立。
- ・475社の国営企業がMSEに上場。130万もの人がこれらの会社の株主になった。
- ・その後、それらの株の多くは少数の資本家の手に。
- ・一方、株式市場はほぼ機能が停止した状況が長く続く。

2005-2007

- ・モンゴルが新興市場の1つとして注目を浴び始める。
- ・数社がIPOに成功し、資金調達の間として認識され始める。
- ・一方上場会社の中で未公開化する動きもあり、上場会社の数は383社まで減少。
- ・383社の公開企業のうち、20社が毎日取引される。

2008

- ・金融監督庁がMSE上場の166社の株式売買を停止。それらの会社が適正な財務諸表をこれからも提出しない場合は、上場廃止となる可能性がある。
- ・IPOの仕組みを資本市場の実態に即した方向に変更。

時価総額 (2008年10月16日)	MNT	6700億
	USD	5, 8億
上場会社数	383社	
日々の売買代金 (2007年10月16日 —2008年10月16日)	MNT	3億4000万
	USD	30万
取引時間	月曜から金曜まで	
	11:00am-12:00pm モンゴル時間	
2008年新規上場銘柄		
ヘルメス (建材小売)	USD	1. 5mil
アノッド銀行	USD	18. 0mil
レミコン (建材製造)	USD	8. 5mil 予
ナコ燃料	USD	1mil
ホフ鉄鋼	USD	2. 6mil